

# 協力隊新聞

| 発行 | 地域おこし協力隊4名 編集長 三村邦彦 桜川市ヤマザクラ課 | 電話 | 0296-58-5111



協力隊員 倉留亜季

加波山市場をいつもご利用頂き  
誠にありがとうございます。



## ▼加波山市場営業時間変更のお知らせです。

11月1日より営業時間の延長を行っております。

- 平日のみ 9:00 ~ 20:00
  - 土日祝祭 9:00 ~ 18:00
- KABA CAFÉは従来通り
- 9:30 ~ 17:30 (ラストオーダーは17:15) となります。

## ▼併せまして

### 年末年始の営業時間のお知らせです。

- 12月30日 通常 9:00 ~ 20:00
- 12月31日 短縮 9:00 ~ 15:00
- 1月1日 休業
- 1月2日 短縮 9:00 ~ 15:00
- 1月3日 短縮 9:00 ~ 15:00
- 1月4日からは通常営業となります。



## ▼加波山市場イベントのお知らせです。

12月23日、24日、25日にクリスマス抽選会を行います!  
只今、税込1000円以上ご購入ごとに抽選券をお渡しています。豪華景品が当たるチャンス! ぜひご参加ください。

## ▼加波山市場新商品のご案内です。

加波山市場では桜川の地産野菜を中心に営業しておりますが、レストラン、地ビールなどにも力を入れています。今回は新商品、オススメ商品のご紹介を致します。

### ●木内酒造 常陸ネストビール ハニーヴァイツェン インターナショナルビアカップ 銅賞受賞

桜川市産の希少な、山桜はちみつと国産小麦を用いた無濾過ビールです。程よい酸味にフルーティーなアロマ、なめらかな口あたりをお楽しみください。

**ご購入できるのは加波山市場のみ!**



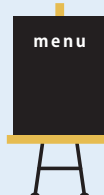
## ●奥久慈バスクチーズケーキ

品評会で日本一にもなったこともある大子産のお米を使ったグルテンフリーのバスクチーズケーキです。良質なクリームチーズと北海道産生クリーム、そして奥久慈卵を使うことによって、より深い味わいとなっております。



## ●KABA CAFÉ 新メニュー

寒い季節にぴったり!  
ゴロゴロ野菜とハンバーグのトマトクリームソース熱々のチーズとたっぷりの野菜、ハンバーグをお楽しみください! サラダとわらび餅も付いてます! ぜひ一度、お召し上がりください。



皆様のご来店心よりお待ちしております。



加波山市場  
SAKURAGAWA MARKET

## 「真壁千年の名月フォトコンテスト」開催

～真壁城跡または真壁の町並みから撮影した、月の写真をお待ちしています～

みなさん、私たちの町で100年後に残っているものって考えたことがありますか？

桜川の流れるは100年後も残っていると思います。

ヤマザクラはどうでしょうか？温暖化/異常気象の昨今、努力して残していかなくてはなりませんね。

真壁の古い町並みや真壁城跡はどうでしょうか・・・

ここで絶対に残っていると言えるものがあります。それは「月」

真壁では月をテーマにしたイベントが、

地元の方の熱意で開催されてきました（前回の当紙面にてご案内した「十三夜祭」など）。そしてこのたび市民と協力隊が有志サークル「真壁麗月会」を発足、最初の企画として今後100年の思いを込め、写真コンテストを開催いたします。

- 応募期間：本年12月から来年の2月末
- 写真の題材：「月」と真壁城跡/あるいは真壁の町並み

詳細はこの新聞が届く12月初旬にポスターやインターネットで発表します。

真壁城跡では発掘調査により、大きな池や能舞台、茶室があったことがわかってきました。

おそらく城内でお月見の宴会も行われていたのではないのでしょうか？真壁氏が観ていた同じ月を愛で、「真壁の月はいいよ」と市内外に広めていけたら、と考えております。

実は月の写真を撮るのは大変難しいことです。先日の皆既日食で試してみましたが上手く撮れませんでした。とはいえ皆さんの情熱で是非素晴らしい写真を撮って応募してください。

(豪華賞品をご用意していますよ😊)

### ● お問い合わせ

真壁伝承館内 地域おこし協力隊・三村 邦彦

電話：090-7842-4339

メールアドレス：sakuragawa58@gmail.com



## 岩瀬の高峯はなぜ龍神山って呼ばれるの？ 地域の歴史を学んで語り合っています！

11月12日午前、羽黒小学校西側のTomi's Cafe LOGOSにて、「桜川の歴史を学び語り合うつどい」を開催し、飛び入りの方を含め7人が参加し、楽しく語り合いました。

最近、「桜川の歴史を語りたい！」という市民が自然とLOGOSに集うようになってきて、たとえば「岩瀬の高峯はなぜ龍神山と呼ばれるのか？」など、知りたかったことを知れてうれしくなりました。それで私が本格的につどいとして呼びかけました。

関心事はみんな違うのですが、助言者としてLOGOSの富岡彰さん（元小学校教員、羽黒駅前区区长）と川俣正英さん（茨城地方史研究者、元県立歴史館行政資料室長）が縦横に語ってくださり、笠間街道など古道の逸話、「大曾根雑記」著者の岡村安久氏のこと、合併前の

町史や村史等の資料のこと、加波山の廃墟「天狗之庭（大天狗神社）」のことなど多様な関心事を熱く語り合いました。継続して開催しますので、私のInstagramをフォローして日時を確認の上ご参加ください。よろしくお祈りします！



SNS(Instagram)

## 古民家カフェ「高久家珈琲店」 1日限りの営業

それは突然前触れもなく開店する風変わりな店。いつ開店するのかは直前までわかりません。しかも心を込めて淹れたコーヒーが無料で飲めるのです。

店が開いたのは11月13日(日)、真壁地区にある登録有形文化財「高久家住宅」。

伝え聞いたお客様が岩瀬地区や筑西市からいらっしたり、通りがかった観光客の方たちが立ち寄り、約50名の方にコーヒーを楽しんでいただきました。

縁側のような席で座布団に座り、風情のある雰囲気の中で、お客様同士の会話が弾む素敵な空間が生まれました。

ご近所さんが持ってきてくれたケーキや柿をお茶受けにしな

がら、皆さん楽しんでいただけたようです。

次はいつ開店するかはわかりませんがまた必ずオープンするらしいので、地域おこし協力隊が発信するSNSなどに注目しててください。



SNS(Instagram)



立ち寄っていただいた方たち



ご近所からの差し入れ